

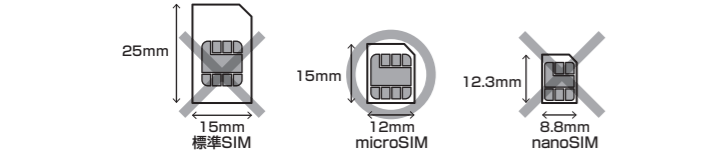


取扱説明書	
ご利用にあたっての注意事項	
<i>Aterm</i> MRO4LN	AM1-002751-001 2015年5月 第1版
本書は、読んだあとも大切に保管してください。	
技術基準適合認証品	

microSIM カードの取り付けについての注意

本商品は microSIM カード専用です。

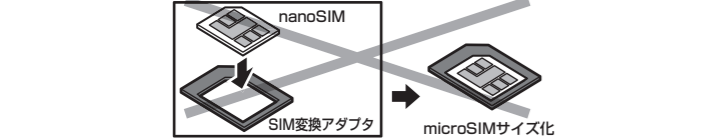


サイズの異なるものや、SIM 変換アダプタを使用したものは、絶対に挿入しないでください。

microSIM カードスロットが故障する原因となります。

※ 場合によっては、挿入したカードが抜けなくなる恐れがあります。

SIM カードのサイズが合わない場合は、ご契約の通信事業者へご相談ください。



※ 標準サイズの SIM カードを microSIM サイズにカットしたもの、nanoSIM カード、microSD カードなどを挿入しないでください。microSIM カードスロットが故障する原因となります。

※ **SIM 変換アダプタを使用するなど、適切でない使用により装置が故障した場合は、有償修理となります。**（保証期間内であっても、有償修理となります。）

SIM ロックについての注意

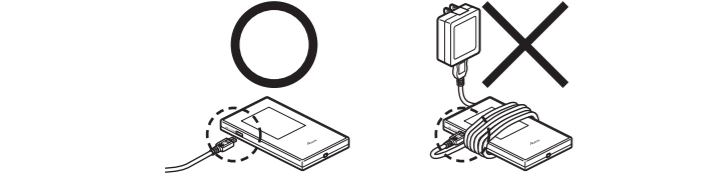
本商品は、SIM ロックをかけていません。

- NECプラットフォームズ株式会社（以下「当社」とします。）にて接続確認を行った通信事業者の情報は、別紙「お問い合わせ・アフターサービス」記載のサポートページを参照してください。
- 当社にて独自に特定の環境で基本動作や接続動作を確認したものであり、すべての環境で機能・性能・信頼性を保証するものではありません。また、当社では、サポートページに掲載されていないサービスの microSIM カードを挿入して利用される場合について、動作確認などを実施しておらず、一切の動作保証を行いません。サポートページに掲載されていないサービスの microSIM カードを挿入して利用される場合、ご利用いただけるサービスなどが制限されることがあります。また、サポートページに掲載されていないサービスの microSIM カードを挿入し、利用することに伴って発生した、いかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。

ご利用上の注意

AC アダプタや USB ケーブルを接続したまま本体にケーブルを巻きつけないでください。

プラグ部分に無理な力がかわり続けた場合、故障の原因となることがあります。



安全にお使いいただくために必ずお読みください

ここでは、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書中のマーク説明

危険：人が死亡する、または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

警告：人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意：人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

サポート案内は「お問い合わせ・アフターサービス」や「お問い合わせ情報」と記載されている場合があります。

警告

本体、電源、設置場所

- 日本国内 AC100V ～ 240V（50/60Hz）の家庭用電源以外では使用しないでください。本商品に添付の AC アダプタは日本国内 AC100 ～ 240V（50/60Hz）の電源専用です。他の電源で使用すると火災、感電、故障の原因となります。差し込み口が 2 つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の AC アダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。

- AC アダプタのコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災、感電の原因となります。また、重いものをのせたり、加熱したりすると AC アダプタのコードが破損し、火災、感電の原因となります。
- 本商品の AC アダプタは、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。
- AC アダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付の AC アダプタは、他の製品に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 本商品や AC アダプタにものをのせたり布や毛布などを掛けたりしないでください。過熱し、ケースや AC アダプタのコードの被覆が溶けて火災、感電、故障の原因となります。
- AC アダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。また、AC アダプタは、電源コンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。
- 本商品の AC アダプタは屋内専用ですので、屋外で使用しないでください。雨水などがかかったり、ほこりなどの混入による、感電、故障の原因となります。

microSIM カード

- microSIM カードを本商品へ取り付けや取り外す際は、必要以上の力を加えないでください。手や指を傷つけたり、故障の原因となることがあります。

- 乳幼児の手の届かない場所に保管してください。microSIM カードを誤って飲み込むなど、事故やけがの原因となります。

こんなときは

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、別紙「お問い合わせ・アフターサービス」記載のお客様相談窓口にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一内部に水が入ったり、ぬらした場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、別紙「お問い合わせ・アフターサービス」記載のお客様相談窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品の USB ポートに導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、隙間などから異物が入らないようにしてください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、別紙「お問い合わせ・アフターサービス」記載のお客様相談窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭では、ご注意ください。
- AC アダプタのコードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、別紙「お問い合わせ・アフターサービス」記載のお客様相談窓口にご連絡ください。
- 万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、別紙「お問い合わせ・アフターサービス」記載のお客様相談窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

禁止事項

- 本商品は家庭用の電子機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。
- 本商品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。改造した機器を使用した場合は、電波法に抵触します。
- ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。
- 本商品の USB ポートに変形した USB コネクタを接続しないでください。火災や故障の原因となります。
- 本商品の USB ポートに接続する際は、無理に力を加えないでください。火災や故障の原因となります。
- 本商品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。引火による爆発、火災の原因となります。

医用電気機器の近くでの取り扱いについて

- 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部から本商品は 15cm 以上離して携行および使用してください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本商品の電源を切るようにしてください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

- 医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。
 - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本商品を持ち込まないでください。
 - 病棟内では、本商品の電源を切ってください。
 - ロビーなどであって付近に医用電気機器がある場合は、本商品の電源を切ってください。
 - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示にしたがってください。
- 自宅療養などで医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。電波により医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。

その他のご注意事項

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
- 自動車やエレベータ、自動ドアなどの自動制御電子機器に影響が出る場合は、すぐに使用を中止してください。安全走行や安全運行を阻害する恐れがあります。
- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。また、屋外で使用する場合、本商品がぬれないようにご注意ください。水や液体が入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 引火や爆発の恐れがある場所（ガソリンスタンドなど）や引火性のガスの発生するような場所での使用や放置はしないでください。爆発、発火、破裂、故障、火災の原因となります。
- 風呂場やシャワー室などでは使用しないでください。また、水や飲料水、ベットの尿などでぬらさないでください。漏電して、火災、感電、故障、やけど、けがの原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れてください。火災、感電、故障の原因となります。
- 車両の運転中に本商品を操作しないでください。交通事故の原因となりますので、車両を安全な場所に止めてからご使用ください。

注意

本体、設置場所

- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそば、炎天下の車内など温度の高いところで使用、保管、放置しないでください。機器の変形、故障の原因となります。また、本商品の一部が熱くなり、やけどの原因となったり、内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品を風通しの悪いところに置かないでください。熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。
 - 収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
 - じゅうたんや布団の上に置く
 - テーブルクロスなどを掛ける
- 本商品を重ね置きしないでください。また、本商品の上にものを置かないでください。重ね置きや上部にものを置くと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- ポケットの中に入れて使用したり、皮膚に触れた状態で使用しないでください。低温やけどを起こす可能性があります。

AC アダプタ／USB ケーブル

- AC アダプタの電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。AC アダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- AC アダプタを水や海水、ジュースなどでぬらさないでください。万一内部に水が入ったり、ぬらした場合は、すぐに AC アダプタをコンセントから抜いて、別紙「お問い合わせ・アフターサービス」記載のお客様相談窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- AC アダプタの電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的（半年に 1 回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。
- 本商品のお手入れをする際は、安全のため必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、本商品の AC アダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- 本商品の使用中や使用直後に AC アダプタが高温になる場合があります。やけどなどの恐れがありますので注意してください。
- USB ケーブルは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付の USB ケーブルは、他の製品に使用しないでください。故障の原因となることがあります。
- USB ケーブルの両端の根元を強く引っ張ったり、曲げたり、コードを機器に巻きつけたりしないでください。

禁止事項

- 無理な力がかかるところ（ズボンのポケット、かばんの底など）に入れてください。破損、故障の原因となります。
- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。

- 雷が鳴りだしたら、AC アダプタのコードに触れたり周辺機器を接続したりしないでください。落雷による感電の原因となります。
- 「つなぎかたガイド」にしたがって接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。
- クレジットカードなどを本商品に近づけないでください。磁気カードのデータが消える恐れがあります。
- 充電池カバーを外したまま使用しないでください。充電池パックが外れたり、故障、破損の原因となります。

microUSB コネクタ

- microUSB コネクタなどにゴミやほこり、金属片などの異物を絶対に入れないでください。故障や記録内容の消失の原因となります。

microSIM カード

- 落としたり、ぬらしたり、曲げたり、衝撃を与えたり、重いものをせたりしないでください。故障の原因となります。
- 火のそばやストーブのそばなど高温の場所で使用したり、放置しないでください。変形、データの消失など故障の原因となります。
- 他の製品の IC カードリーダーなどに microSIM カードを取り付けしないでください。故障の原因となります。故障した場合、お客様の責任となり、当社では一切の責任を負いません。
- microSIM カードの金属部を傷つけたり、ショートさせたりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- microSIM カードは本来の用途以外の方法で使用しないでください。データの消失、故障の原因となります。
- microSIM カードの金属端子部分は汚さないでください。故障の原因となります。汚れたときはやわらかい布などでふき取ってください。
- microSIM カードを取り外すときは、本商品の電源を切ってから、指でカードを押し込み、カードが出てきても、すぐに指を離さないようにしてください。また、取り付けるときは、カードがカチッと音がするまでしっかりと押し込み、すぐに指を離さないでください。microSIM カードを装着しているカードスロットを顔の方向に向けて急に指を放すと、カードが飛び出して危険です。

ディスプレイ

- ディスプレイにものを当てたり、強く抑えたり、本体を落としたりすると割れることがあります。故障の原因となります。
- 万一、ディスプレイが割れた場合は、ディスプレイから漏れた液体には絶対に触らないでください。感電やけがなどの原因となります。
- ディスプレイを強い力でこすったり、押したり、とがったものや固いもので突かないでください。けがや故障の原因となります。
- つめをたてて操作しないでください。けがや故障の原因となります。
- ディスプレイに砂埃やゴミなどをつけないように注意してください。ついた場合は、やわらかい乾いた布などできれいにふき取ってください。そのままご使用されますと、ディスプレイに傷がつき故障の原因となります。

その他の注意事項

- 使用中は本商品が熱くなることがありますが、手で触れることができる温度であれば故障ではありません。ただし、長時間触れたまま使用すると、低温やけどになることがあります。
- 皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用を止め、医師の診断を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。
- 小児が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、使用の途中においても、指示とおりに使用しているかどうか注意してください。間違った使用はけがの原因となる可能性がありますので十分にご注意ください。
- お客様ご自身で本商品に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 自動車の電子機器に影響が出る場合は、使用しないでください。安全に走行できなくなる恐れがあります。

リチウムイオン電池の取り扱いについて

危険

- 水・海水・ジュースなどでぬらさないでください。充電池パックに組み込まれている保護機構が壊れると、異常な電流、電圧で充電池パックが充電され、発熱、破裂、発火の原因となります。
- ストーブなどの熱源のそばに放置したり、火のそばや、炎天下の車内などでの充電はしないでください。高温になると危険を防止するための保護機構が働き、充電できなくなったり、保護機構が壊れて異常な電流や電圧で充電され、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 充電池パックの充電は、本商品に実装して、「つなぎかたガイド」に記載された方法で行ってください。それ以外の方法では充電しないでください。他の充電器などで行うと、充電池パック内部で異常な化学反応が起こり、漏液、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
- 充電池パックはプラス（+）・マイナス（-）の向きが決められています。本商品に取り付けるときにうまく入らない場合は無理に取り付けしないでください。プラス・マイナスを逆に取り付けると、充電池パックが逆に充電され内部で異常な反応が起こったり、または放電時は異常な電流が流れる可能性があります。充電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
- 充電池パックは直接電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口に取り付けしないでください。感電したり、高い電圧が加えられることによって過大な電流が流れ、充電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

